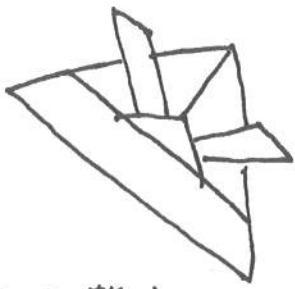


九鬼町 地域おこし協力隊 ・活動日記・

No.19



過ごしやすい季節になりましたが、県のコロナウイルス緊急警戒宣言も出ており、気の抜けない日々です。

先月少くお伝えさせて頂きましたが、今後の活動『山・海の資源を活用した新たな魅力づくり』を進める為に現在想いづくりをしております。

さくやさん跡の場所をお借りしまして、九鬼町の山・町案内「観光案内所」を設置する準備を進めております。九鬼町の山・町案内や地図、隣の見所案内のパンフレットなどを置く予定です。

私は山の整備に向かって、地図づくり、標識(案内板)など(もかかり)たいと思っていますので、常駐はしませんが、皆様にも休憩所として利用して頂ければと思っています。又準備整いましたらこちらでお伝えしたいと思います。

4月はようやく名柄越を歩いてきました。沢沿いの苔むした古道は本当に美しく素晴らしいです。何と言っても切り通しまでの「九鬼側」の古道の石積みの階段や石畳は迫力があります。荒れて、藪に生えている所が多いのが残念です。

九鬼町から尾鷲に向かう生活古道の整備は終盤に入りつつありますか興味持たれる方がいらっしゃれば、下歩ける日が来ると良いなと思っています。

この生活古道もそうですが、早田道にも不法投棄によるゴミが散乱している事が残念でなりません。警戒宣言中はイベントなどは行わず、案内所準備、整備を行っていきます。

九鬼町地域おこし協力隊 可知景子